

全国の重篤事故発生状況 (R5)

【全国重篤事故の推移】

令和5年度における全国での重篤事故の件数は、1月末までに19件の死亡事故が発生しています。内訳として、就業中の事故が13件、就業途上中の事故が6件となっており、途上中の事故においては、前年度と比較して4件の増加となっています。途上中で最も多い事故は、道路の横断中に自動車にはねられて、交通死亡事故となるケースが最も多く、横断する方も左右の安全確認を怠った結果が、取り返しのつかない事故となっています。次に就業中の事故で最も多いのは、転落による事故が上位にあがっています。これは、特に植木の剪定作業中に発生している事故です。加齢に伴う筋力の衰え、視力の低下、平衡感覚の低下などにより、転倒・転落事故に繋がっております。



皆さんも一度は目にされたことと思いますが、「注意一秒(油断一秒)、怪我一生」、たった一瞬の気の緩みが交通事故や就業中における転落や転倒事故を招いています。誰しも頭では分かってはいますが、実際に事故を起こしている人が絶たないのも事実です。自分では、注意をしているつもりでも、ほんの些細な一瞬の不注意が、取り返しのつかない事故に繋がっています。特に集中力が欠けたときや慣れた作業をしている時に油断しやすい状態になります。「油断は禁物」という言葉がありますが、安全だと思っている状況こそ油断しやすい状況になりますので、慣れた作業、慣れた道路ほど、しっかりと油断せずに気を付けることが大切なことです。

区分	就業中			就業途上			総件数		
	死亡	入院	小計	死亡	入院	小計	死亡	入院	合計
H30年度	29	8	37	14	2	16	43	10	53
元年度	12	9	21	6	10	16	18	19	37
R2年度	14	12	26	13	2	15	27	14	41
R3年度	20	7	27	6	6	12	26	13	39
R4年度	15	4	19	5	5	10	20	9	29

春の全国交通安全運動

令和6年4月6日(土)~4月15日(月)

あなたの笑顔はみんなの安心

シルバー人材センター会員にとってなぜマナーが必要か

1. 働く場に欠かせないのがマナー

センターの会員として入会されたあなたは、「公益社団法人磯城郡シルバー人材センター」の**組織の一員**です。自分一人が最低限のルールを守っていれば良いと思っていたらそれは大きな間違いです。それぞれの会員がセンターを代表する、**センターの顔**としての意識を持ちましょう！

「あなたはシルバー人材センターの代表です！」

2. あなたのマナーでシルバー人材センターの信頼度が問われる

地域事業を展開しているセンターは、信頼を損なえばその噂はたちまち地域へと広がり、一度失われた信頼の回復は、非常に困難といえます。

一人ひとりの会員が、誠実で正確な仕事を通じて、誇り高き会員としてのマナーを心掛けなければなりません。



会費の納入期限が迫っています！

令和6年4月以降もシルバー人材センターの会員を継続される方は、3月29日までに会費及び保険料の納入が必要です。納入期限までに手続きをお済ませくださいようお願いいたします。

なお、今年度末をもって退会を希望される方は、『退会』の手続きが必要ですので、事務局にその旨をお伝えください。

納入期限：令和6年3月29日（金）午後5時15分まで

会費及び保険料：3,300円